

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



いなッピーバス(黄葉まつり会場)にて



新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え会員の皆様には心からお喜び申し上げます。

稲沢市観光協会は、発足以来12年を迎えようとしています。

稲沢市の観光事業推進につきましては、関係者一同懸命に取り組んでいただいておりますが、その間会員皆様方的一方ならぬ御協力と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年3月には、「いなざわ梅まつり」、4月の各地での「桜まつり」と「いなざわ植木まつり」、6月の「稲沢あじさいまつり」、8月の「稲沢夏まつり」、10月の「稲沢サンドフェスタ」と、「稲沢まつり」、11月の「そぶえイチョウ黄葉まつり」など各季節に応じた稲沢の特色を生かした行事には、市内外から大勢の方々を訪れ、稲沢の自然を楽しんでいただきました。

稲沢市の特産物を紹介する事業としては、「地産地消おしゃれな料理教室パート8」の開催や各イベントにおいて会員菓子店の協力を得て稲沢市の銘菓を販売していただいております。

10月から実施いたしました「おすすめグルメシールラリー」では、稲沢の味を楽しんでいただける味わいと

おもてなしのお店を紹介し、観光とグルメ情報を市内外に発信しましたところ、多くの方々に参加していただくことができました。

また、昨年は本市のマスコットキャラクター「いなッピー」が誕生し、10周年を迎えました。

いなッピーは、記念事業の啓発・宣伝や、稲沢市をより多くの方にPRするため、各種イベントで大活躍しています。稲沢市観光協会では、10周年記念のいなッピーピンバッジ及びマフラータオルを数量限定で作成し、販売しましたがたいへん好評で、ピンバッジはすぐに完売してしまいました。今後も「いなッピーグッズ」の販売をとおして稲沢市のPRをさせていただきます。

本年も、関係機関との連携強化に努め、「第12回いなざわ梅まつり」の開催をはじめ、観光資源の発掘、情報発信の充実を図りながら、多くの皆様にお越しいただけるよう努力してまいりますので、会員の方々を始め、市民の皆様の御支援と御協力をよろしくお願い申し上げますとともに、夢前案内人のいなッピーと一緒に、あちこちで皆様にお逢いできることを楽しみにしながら、新年の御挨拶といたします。

本年もどうぞよろしく願いたします。



稲沢市観光協会 会長

山田 信行

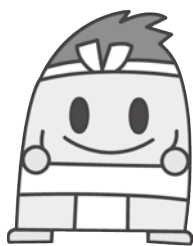


稲沢市のキャッチコピー



稲沢市長

加藤 錠司郎



©稲沢市 いなッピー

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お健やかに清々しい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また平素より、市政の各般にわたりまして、御支援と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

観光とは「国の光を観る」ことが語源になっています。稲沢市が持つ「光」とは、祭りやイベント、自然の豊かさ、文化財などの多様な地域資源であり、それらを支える「ヒト」であると考えます。市においては、平成30年度を開始年度とする「稲沢市観光まちづくりビジョン（第2次稲沢市観光基本計画）」を策定しているところですが、観光まちづくりの推進により、「光」をつなげ、様々な交流を生み出すことで、稲沢市の活性化につなげることをテーマとしています。

稲沢市観光協会は平成18年に設立され、本市の観光振興の推進母体として御活躍していただいております。この3月に愛知県植木センターで開催されます、初春の風物詩として親しまれています「いなざわ梅まつり」をはじめ「国府宮はだか祭」「桜まつり」「植木まつり」「あじさいまつり」「イチョウ黄葉まつり」などの四季を感じることができる祭りや「稲沢まつり」「稲沢夏まつり」「サンドフェスタ」などの多くの来場者がみえるイベント、矢合観音や善光寺東海別院、荻須記念美術館など年間を通じ

て多くの来訪者のある施設に、毎年200万人を超える人が訪れています。機会あるごとに観光ボランティアの皆さんが、きめ細かな配慮と温かい心で、稲沢市キャンペーン・レディーの皆さんには、明るく元気な稲沢市をアピールしていただくなど、来場者にはおもてなしの精神で接していただいておりますことに深く感謝いたします。

本年は稲沢市制60周年となり、各種記念事業が開催されます。第10回愛知県観光交流サミットは、稲沢市での開催が予定されています。また、10月から12月までの期間、愛知県では、国内で最大の観光キャンペーンであるJRグループのデスティネーションキャンペーンが開催されます。多くの来訪者で賑わい、多くの笑顔で交流できることを楽しみにしています。観光事業の推進は地域を活性化するものでありますので、稲沢市観光協会には中心的な実施主体として、今後益々の活躍を御期待申し上げます。

「人にやさしく活力あるまちづくり」を目指し、市民の皆様が誇りと愛着の持てる観光まちづくりの推進に努めてまいりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が皆様方にとって幸多い良き年となりますよう、心から御祈念申し上げ、年頭の御挨拶といたします。



監事

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

理事

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

副会長

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

会長

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

名誉会長

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

相談役

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

顧問

角山 岩酒 伊家 川山 福佐 佐林 安愛 白眞 山加 吉久 川
浩之 洋 幸 治 昭 彦 隆 雄 治 子 司 順 一 昇 野 田 藤 田 保 合
堅野 服加 西林 浅渡 中加 渡原 山齊 水田 久 正
利典 修 正 見 久 昌 郁 夫 茂 夫 博 良 幹 子 豪 静 武 敏 光 宏 純

謹賀新年

稲沢市観光協会 役員名簿
(一月一日現在)

各種イベントに参加し観光PRと"いなっピーグッズ"や特産品の販売を行い、いずれの会場においても大変好評でした。



INAZAWA

モニターバスツアー

～国府宮神社と尾張七福神めぐり～

観光協会では、「国府宮神社と尾張七福神めぐり」と題して関係箇所を巡るモニターバスツアーを計画し、参加者を募集したところ、41名の方が参加されました。

コースの国府宮神社では正式参拝後、神職から通常では聞かれない神社の歴史や「いわくら」の説明を受けることもできました。見学先となった寺院では、住職の方から法話を聞くことができました。また、祐専寺においては、観光ボランティアによる銀杏の試食、特産品の販売やイチョウの木の散策・説明もあり、いろいろ趣向を凝らしたツアーとなりました。

参加者のアンケート結果では、満足と答えの方が85%、次回も参加したいと答えの方が70%となっており、参加者には大変好評でした。

●期 日／平成29年9月28日(木)

●場 所／

国府宮神社—地泉院(大黒天)—刈萱堂(寿老人)・刈萱寺(弁財天)—正塔院(毘沙門天)—善光寺(福祿寿)・根福寺(恵比寿)—永張寺(布袋尊)—祐専寺



INAZAWA

稲沢サンドフェスタ

今年度もイベント開催を2日間とし、砂像の制作期間(9月23日～10月6日)14日間、展示期間(10月7日～10月15日)9日間となり制作の様子や完成品の見学ができるようになりました。

来場者は、イベント開催の両日とも天候に恵まれ、44,000人が来場されました。

会場となりました国営木曾三川公園ワイルドネイチャープラザ、県営木曾川祖父江緑地、市営祖父江ワイルドネイチャー緑地の3施設の総合愛称として「サリオパーク祖父江」と平成24年3月決定されて、6回目のサンドフェスタでありました。砂像のテーマを「山紫水明～癒されるとき～」と題して11作品が制作され、チーム名「たくぼー&ななっぺ&ことちん」の題名「山紫水明の地に佇む」が金賞の栄冠に輝きました。その他のイベントとしては、サンドアート体験コーナー、宝さがし大会、クイズラリー、飲食店コーナーなどたくさんの催し物が開催されました。

●期 日／平成29年10月7日(土)・8日(日)

●場 所／サリオパーク祖父江

また、今年度の「ご当地キャラクター大集合!」では、「いなっピー」を始め近隣の「いちみん」、「あまえん坊」、「い～わくん」、県外からも「タボくん」、「いが☆グリオ」、「与～くん」、ハワイから「ホヌッピー」など33体が出演し、チビッ子達との触れ合いや、記念写真を撮っていました。

観光協会では、観光コーナーを設置し、稲沢市観光ガイドマップや観光チラシ等で観光PR、「いなっピーグッズ」の販売を行いました。



金賞「山紫水明の地に佇む」(チーム名/たくぼー&ななっぺ&ことちん)

INAZAWA

稲沢まつり

今年は、14日(土)・15日(日)の2日間開催されましたが、日曜日に関雨が降ったため来場者は、両日で46,000人の人出でありました。

国府宮神社参道の両側では、地元特産品販売などの出店や側道には露店が立ち並びました。また、参道屋外ステージでは、風船太郎のバルーンパフォーマンスショーや宇宙戦隊キュウレンジャーショーなどのライブが行われ、稲沢中学校会場では、ハロウィンミニサーカスがやってきました、出張わんわん動物園などが行われました。

例年国府宮神社参道で行われる園児鼓笛隊パレードが雨のため中止になったのが残念でした。

●期 日／平成29年10月14日(土)・15日(日)

●場 所／国府宮神社参道、稲沢中学校、名古屋文理大学文化フォーラムほか

名古屋文理大学文化フォーラムでは、INAZAWA ROCK FEST'17、秋の芸術祭・芸能発表会など多彩な催し物が行われました。

観光協会では、観光ボランティアの協力を得て稲沢市の観光PR、「いなっピーグッズ」の販売を行いました。



INAZAWA

ご当地キャラ博 in 彦根

10月21日、22日の2日間で開催が予定されておりましたが、台風21号の接近により22日(日)の開催が中止となりました。21日(土)雨の中、39都道府県とハワイから計159体のキャラクターが集まりさまざまなパフォーマンスを繰り広げ来場者を楽しませました。

会場内にはキャラクターステージや飲食グルメブースなどが設置され、約25,000人の来場者で賑わいました。

観光協会は、市職員とともに稲沢市をPRするため今年も参加しました。ステージでは、それぞれのご当地キャラクターが地元

●期 日／平成29年10月21日(土)

●場 所／彦根中心市街地商店街一帯

のPRを行い「いなっピー」は、多くの来場者との写真撮影にも応じ、人気を博しておりました。また、会場では、稲沢市の観光パンフレットの配布や、「いなっピーグッズ」の販売も行い、稲沢市のPRを行ってきました。



第20回そぶえイチョウ黄葉まつり

～日本一の黄金色 眺めてよし、翡翠色の銀杏 食べてよし～

第20回そぶえイチョウ黄葉まつりが、11月18日(土)～26日(日)の9日間にわたり開催されました。初日の18日(土)は、大村愛知県知事をはじめ多くの来賓をお迎えし、オープニングセレモニーやイベント・アトラクションなど盛り沢山の催し物が開催されました。

今年も、テレビ局、ラジオ局、新聞等の報道関係からイチョウの黄葉や銀杏料理などについて、各種番組等に多く取りあげていただいた影響もあり、県内外から交通手段、イチョウ黄葉の見頃についての問い合わせなども頻繁にありました。期間中、山崎会場に出展された地元飲食組合のお店や物販店では、観光客で賑わい、農家の人たちも銀杏の販売に追われていました。

祖父江町体育館会場では、ハワイアンダンス、大正琴などの舞台発表があり、「いなっピーふれあいステージ」、「歌謡ショー」、

●期 日／平成29年11月18日(土)～26日(日)

●場 所／山崎会場、祖父江町体育館

「宇宙戦隊キュウレンジャーショー」や日本レスリング協会選手強化本部長の栄和人氏の「常に向上心メダルにタックル!!」をテーマにされた講演会なども開催され好評でした。

観光協会では、市内外からイチョウ黄葉を見に来ていただいた観光客の方々に稲沢市の観光ガイドマップや、観光ガイドブック、荻須記念美術館などのチラシによる観光案内、「いなっピーグッズ」の販売をととして稲沢市のPRも行いました。



いなっピーバスに乗って観光地を巡ろう!

～秋です。いなっピーバスに乗って、自然の風情と歴史・文化を楽しもう～

観光協会では、市内外の方々に稲沢市の観光スポットを知っていたため、市内の観光地を回るための巡回バスを1日8便(1時間おき)運行しました。

運行に当たっては、昨年実施のいなっピーバスを参考に、そぶえイチョウ黄葉まつりの開催期間に併せ、参加者を募集しました。

当日は、風もなく絶好の行楽日和で、90名の参加がありました。

参加者は、観光ボランティアによる案内や観光協会が作成した「いなっピーバス一日乗り放題!」マップを手に、随所を巡りながら、ちょっぴりプレゼントに協賛していただいたお店などへ立寄るなど、1日楽しく観光地の散策をしていただきました。

また、スタンプラリーにも多数の方が応募され、厳正な抽選の結果、「はっぴいなっピー賞」に丹羽さん始め10名、「らっきいなっピー賞」に川口さん始め10名が当選されましたので、賞品を発送させていただきました。

●期 日／平成29年11月26日(日)

●コース／

市役所 - 荻須記念美術館 - 国府宮駅 - 稲葉宿跡A - 稲葉宿跡B - 森上駅 - そぶえイチョウ黄葉まつり会場 - ふれあいの郷 - 刈萱堂 - 善光寺 - 旧祖父江支所 - 地泉院 - 下水道科学館 - 矢合観音 - 市役所



いなっピーと一緒に稲沢市のPR活動

「いなっピーと一緒に市内外に出かけ、観光パンフレットによる観光PRやいなっピーグッズの販売を行いました。」

小学生特別指導会兼第8回全日本小学生ボウリング競技大会

●期日／平成29年8月6日(日) ●場所／稲沢グラウンドボウル
●参加者数／選手、役員監督等 約300人

第12回愛知県市町村対抗駅伝競技大会「愛知ふるさと市」

●期日／平成29年12月2日(土) ●場所／愛・地球博記念公園
●出展ブース／40ブース



観光ボランティア視察研修実施

●期 日／平成29年10月10日(火)

●場 所／観光協会集合出発—犬山城見学—犬山市観光ボランティアガイド協会【交流研修会・意見交換】—明治村【昼食・ガイドによる観光案内】—観光協会到着解散

観光ボランティアの資質向上を目指すため、毎年研修会を実施しておりますが、今回は犬山市の観光ボランティアガイド協会を訪問して、研修を実施しました。

10月10日、秋晴れのもと会員19人と市、観光協会職員3人を乗せたバスは8時45分に稲沢市を出発し、10時に犬山城へ到着しました。

城内見学の後、歴史観光ボランティアガイド「ナイスで犬山」の方々との意見交換を行いました。

小島代表から会の組織・活動内容についての説明を受け、意見交換を行いました。意見交換終了後、明治村へ移動し、昼食後明治村のガイドの方に村内を案内していただき、ガイドの皆様への「観光の街づくり」に対する熱心な取り組みを肌で感じ、帰途につきました。

午後5時には無事稲沢市に帰着し、内容の濃い一日の日程を終えることができました。



01 天下の奇祭『国府宮はだか祭』

●平成30年2月28日(水) ●場所/尾張大國霊神社(国府宮神社) TEL0587-23-2121
 ●交通/名鉄名古屋本線「国府宮駅」から徒歩5分・JR東海道本線「稲沢駅」から徒歩15分

「はだか祭」は、正式名称を「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1240年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)称徳天皇が、「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した際、尾張国司が総社である尾張大國霊神社に於いても祈禱したのが、儼追神事となって現在まで伝えられています。

旧暦正月13日、はだか祭が行われる国府宮神社一帯は祭りの興奮に包まれます。

祭りは、42歳と25歳の厄年の男を中心に、尾張一円からサラシのフンドシ、白足袋をつけただけの数千人の裸男が、裸になれない老若男女が厄除けの祈願を込めた布(なおいぎれ)を結び付けた「なおい笹」を、裸男たちが身代わりに捧げて威勢よく拝殿へ駆け込みます。

また、国府宮神社参道では、神男(しんおとこ)に触れて厄を落とそうと数千人のはだか男がもみ合います。



1
なおいしんじ しめばらたてしき
儼追神事(はだか祭) 標柱建式

旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が楼門前に建てられ、祭りの開幕を告げます。



2
なおいにん(しんおとこ) せんていしき
儼負人(神男) 選定式

午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は三日三晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。



3
おおかがみもちほうのう
大鏡餅奉納

お供えとして奉納される大鏡餅は、なんと50俵どり(約4トン)という巨大な代物。祭りの前日、神男に迎えられ拝殿へ納められます。




4
なおいしんじ
儼追神事(はだか祭)

旧暦正月13日午後3時過ぎ、神男に触れて厄を落とそうとする裸男たちが神男を待ち構えて揉み合う。そこへ神男がとびこみ、祭りはクライマックスを迎えます。



5
よなおいしんじ
夜儼追神事

午前3時、罪穢をつきこんだ土餅を背負った神男が境外へと追い出されます。そして、神男は途中で土餅をすてて帰宅し、神職はこの餅を地中に埋め、罪穢を封じ込めます。



6
おおかがみもちもちきりはじめ
大鏡餅餅切始

旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って参拝者に授与。この餅を食べると無病息災で過ごせるとの言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

◆儼追神事関係行事日程表 平成30年(2018)

| 月日 | 時刻 | 祭典・行事 | 旧暦月日 |
|----------|-------|------------------------------------|-------|
| 2月17日(土) | 午前9時 | ① なおいしんじしめばらたてしき 儼追神事標柱建式 | 正月2日 |
| 2月17日(土) | 午前10時 | ② なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式 | 正月2日 |
| 2月21日(水) | 午前9時 | おおかがみもちもちめあらい 大鏡餅餅米洗 | 正月6日 |
| 2月22日(木) | 午前5時 | おおかがみもちもちつき 大鏡餅餅搗 | 正月7日 |
| 2月25日(日) | 午後5時 | なおいにん(しんおとこ)せんろう 儼負人(神男)参籠 | 正月10日 |
| 2月26日(月) | 午前9時 | つちもちつきしんじならびにひらしたため 土餅搗神事並秘符認 | 正月11日 |
| 2月26日(月) | 午前9時 | おおかがみもちもちかざりつけ 大鏡餅飾付 | 正月11日 |

| 月日 | 時刻 | 祭典・行事 | 旧暦月日 |
|----------|---------|----------------------------|-------|
| 2月27日(火) | 午後1時 | ③ おおかがみもちほうのう 大鏡餅奉納 | 正月12日 |
| 2月27日(火) | 午後7時 | ちやうやしんじ 庁舎神事 | 正月12日 |
| 2月28日(水) | 午後3時 | ④ なおいしんじ 儼追神事(はだか祭) | 正月13日 |
| 3月1日(木) | 午前3時 | ⑤ よなおいしんじ 夜儼追神事 | 正月14日 |
| 3月1日(木) | 午前8時 | ⑥ おおかがみもちもちきりはじめ 大鏡餅餅切始 | 正月14日 |
| 3月4日(日) | 午後7時 | まとしんじ 的射神事 | 正月17日 |
| 3月11日(日) | 午前9時30分 | ちやかい なおい茶会 | |

稲沢市キャンペーン・レディーを募集

市の観光事業やイベントなどを、より一層華やかに盛り上げるため、歴史と文化のまちにふさわしい、知的で活動的なかたを募集します。

募集人員：3名
 応募資格：① 満18歳から満35歳までの女性
 ② 市、観光協会などの事業に1年間参加できる方
 ③ 親権者、雇用主の承諾を得た方
 ④ 類似した職務の任期中でない方
 応募期間：平成29年12月4日(月)～平成30年1月25日(木)
 応募方法：申込用紙に必要事項を記入し、上半身の写真を添えて、稲沢市観光協会へ

申込用紙：稲沢市(本庁、支所、市民センター)及び観光協会にあります
 面接審査：2月9日(金)
 主な業務：観光協会及び市等が開催するイベント、各種行事のPR活動
 任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日
 その他：① 日当 9,200円 ② 交通費、食費は支給しません
 ③ 被服、その他装飾品は貸与します
 ④ 勤務中の災害は加入保険の範囲で補償します
 問合せ先 稲沢市観光協会 電話 0587-22-1414

02 第12回いなざわ梅まつり

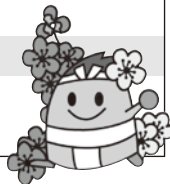
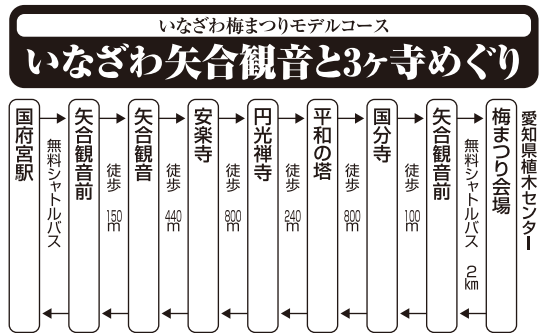
“みんなでいこまいかあ〜”稲沢へ!!

●平成30年3月3日(土)・4日(日) ●AM9:30~PM4:00
 information ●場所/愛知県植木センター

稲沢市は、全国的に植木、苗木の日本4大生産地の一つとして知られており、植木、苗木の研究・研修機関として愛知県植木センターが開設されています。園内には多種多様な樹木が集められており、四季折々に花が咲いております。とりわけ、梅は104種類、200本余りが植栽されており、全国的にも大変貴重な見本園であり開花時期には多数の見学者で賑わいます。

早春に美しい花を咲かせる梅の花を、皆様に堪能していただくため、愛知県植木センターの協力を得まして第12回いなざわ梅まつりを開催します。

| イベント内容 | 日時 |
|--------------------------------|------------------|
| 写真・俳句大会入賞作品展 | 2月26日(月)~3月4日(日) |
| 写真コンテスト | 2月26日(月)~応募締切まで |
| 俳句大会 | 2月26日(月)~3月4日(日) |
| 盆梅・お雛様・吊し雛展 | 2月28日(水)~3月4日(日) |
| 飲食・抹茶コーナー | 3月3日(土)・4日(日) |
| 稲沢市特産品の販売 | 3月3日(土)・4日(日) |
| 植木・苗木の販売 | 3月3日(土)・4日(日) |
| 郵便切手販売 | 3月3日(土)・4日(日) |
| 樹木ウォッチング | 3月3日(土)・4日(日) |
| 樹木医による緑化相談 | 3月3日(土)・4日(日) |
| 愛知県緑化樹木共進会受賞写真展 | 3月3日(土)・4日(日) |
| スタンプラリー | 3月3日(土)・4日(日) |
| 子供向けコーナー | 3月3日(土)・4日(日) |
| 健康相談コーナー | 3月3日(土)・4日(日) |
| 愛知県立一宮高等技術専門学校 稲沢校舎総合造園科 開放 | 3月3日(土)・4日(日) |



03 へいわさくらまつり

●平成30年4月7日(土)
 information ●場所/平和町体育館

《イベント》ステージイベント、飲食コーナー、抽選会など平和町には、総延長約2.8kmを桜並木でつないでいる桜ネックレスがあります。

ここには、八重桜を中心に約60種類の里桜およそ1400本が咲き誇り、3月から4月末まで楽しむことができます。



04 稲沢桜まつり

●平成30年4月7日(土)
 information ●場所/国府宮神社参道一帯

《イベント》ステージイベント、茶会、写生大会、飲食コーナーなど国府宮神社参道に咲く満開の桜の下で、茶会や演奏会、写生大会などの催しが開かれます。

夜には桜をライトアップし、美しい桜が浮かび上がります。



稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

平成18年8月7日に稲沢市観光協会が設立して、はや12年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでいるところです。

今後、さらに観光都市として、市内外からのお客様へのおもてなしのため、観光施設や特産品など観光資源の整備はもとより、歴史、文化、景観といった地域観光への体験の機会や、情報発信などの拡充が必要です。

そこで、稲沢市の観光振興を図るため、観光協会の組織基盤の強化と活性化のため、多くの会員の募集をいたします。お知り合いなどで未加入の方がお見えになりましたら、是非、会員への勧誘をお願いいたします。